



2020年2月13日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 宮地 康弘
(コード：7238、東証第一部)
問合せ先 経理部長 岡田 拓信
(TEL. 048-560-1501)

減損損失（特別損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第3四半期決算において、下記の通り減損損失（特別損失）の計上を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失の理由

当社は、2019年12月19日付「米国子会社における2工場の生産終了・閉鎖に関するお知らせ」にて公表したとおり、北米事業の最適な生産体制を確立するために、Akebono Brake, Clarksville Plant(米国テネシー州)及びAkebono Brake, Columbia Plant(米国サウスカロライナ州、以下「ABC S」といいます。)の2工場の生産を終了・閉鎖することを決定いたしました。この中で、ABC Sの固定資産の評価見直しを行い、当第3四半期において9億円の減損損失を計上いたしました。

2. 今後の見通し

生産を終了する2工場の土地・建物・設備機械などの固定資産につきましては、必要な生産設備を他生産拠点に移管するほか、事業若しくは資産の売却・処分も検討（従業員の処遇を含む）しており、その他の特別損失の金額につきましては、確定次第お知らせいたします。

なお、通期連結業績予想のうち、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益につきましては、引き続き未定とさせていただきます。事業再生計画の実施状況を踏まえ、改めてお知らせいたします。

以 上